



あけましておめでとうございます

グリーンコープ生協くまもとが、2地域本部体制となって初めて迎える新年。

理事長、専務理事、東と西の地域理事長および地域専務より、2023年にかける思いをお届けします。

西地域本部
地域理事長
八木 佳奈



西地域本部が誕生してやがて一年を迎えます。新体制で手探り状況の中、それぞれでさまざまなことを頑張ってきました。二〇二三年度はさらにパワーアップをした西地域本部になると思います。そして私自身、任期最後の年になります。仲間づくりに利用普及に楽しもうぞー！

グリーンコープ生協
くまもと 理事長
小林 香織



二〇二二年は、地域化のスタートやカーボンニュートラルなど、ターニングポイントとなった年でした。二〇二三年は、グリーンコープのさまざまなことについて、地域組合員とこれまで以上に語り合い、もっとグリーンコープを、身近に感じてほしいと思います。

東地域本部
地域理事長
株元 知子



今年「癸卯^{みずのと}」。次のステップに向かって飛躍し成長する明るい年だそうです。地域の組合員、ワーカーズ、職員と知恵を出し合い、今年もたくさんの方々と出会う活動をしていきたいと思えます。元氣いっぱい明るい東地域本部を目指します！

西地域専務
井上 厚志



二〇二三年一月十日、人吉の「子どもの居場所」が開設しました。施設名称は「ヒトハレハウス」として、居場所の名称は組合員からの応募で「ひだまり」に決定しました。組合員の夢が「かたち」となり実現しています。ぜひ、一度見に来てください！

専務理事
上村 猛



二地域本部制スタートから二年目を迎えます。地域の組合員の意見や困りごとを、より小さい単位で検討できるように活動が力強く進められてきているのではないのでしょうか。二〇二三年も組合員活動がより活発に行えるように、専務理事としてしっかりと支えていきます。

東地域専務
岩間 睦幸



二〇二三年は、くまもとの二地域化一年目の東地域本部としての成果や課題を活かし、もっと組合員が夢を語り合えるよう、そして、それが一つでも多く「かたち」にできるように取り組んで参ります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

2023年度 地域組員合総会を開催します

★開催期間：2023年2月6日(月)～3月10日(金) ★全34地区

地域組員合総会は、組合員主権を貫くため、生協の3原則「出資」「利用」「運営」を組合員一人ひとりが理解し、自らの意思で決議する場です。組合員にとって一番身近な地区運営に関わって、活動や事業について知り、決定に参加できる大切な場です。ぜひ、参加しましょう！

詳細は、地区運営委員会から届く案内状をご覧ください

も
く
じ

1：新年のご挨拶 / 2：福祉活動組合員基金後期助成団体が決定しました、助成団体報告会のご案内 / 3：鹿本地域委員会紹介 / 4～5：各地域本部の委員会・活動委員会のページ / 6：ゲノム編集食品についての学習会報告 / 7：こんにちは！ワーカーズです、市民電力関連 / 8：自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査をしてみませんか？、わたしとグリーンコープ、カタログ回収率報告、おたより募集、編集者だより

シリーズ企画

地域委員会を紹介します♪



2022年度より、グリーンコープ生協くまもとの8つの配送センター（玉名・鹿本・西部・松橋・県南・天草・東部・北部）毎に、地域の組合員・ワーカーズ・職員が集まり、地域委員会を開催しています。今回は、西地域本部の鹿本地域委員会を紹介します。（12月9日取材）

鹿本地域委員会

構成メンバー紹介



地域委員長、3つの地区（山鹿、菊池、植木）の委員長・副委員長、商品おすすめ活動委員長、環境活動委員長、鹿本センター長、配送ワーカーズ リバティ代表、鹿本センター総括者、組合員事務局（オブザーバー）の9人で構成。地域委員長は未選出のため、議長は地域委員会メンバー持ち回りで担当。（当日は地区から2人がオブザーバー参加）

会議の様子

地域委員長が選出できていない鹿本地域委員会では、この日、商品おすすめ担当の地域副委員長である、児玉久美子さんの進行で会議が進められました。児玉さんは、「組合員としても経験が浅いため、とにかく何でも勉強と思って引き受けています。会議は堅苦しいものだというイメージでしたが、誰でも気軽に参加できるようにしていきたいです」と語りました。次年度の地域委員長選出においては、山鹿地区委員長の中島ゆかりさんが選出され、地域委員会メンバー全員、喜びでいっぱいでした。



議長を務めた児玉さん

「皆さんからの意見を思いを吸収しながら運営に関わっています」



今年度議長を務めたことある中島さん

レイアウト案を説明する宮崎センター長



報告事項ではセンター長の宮崎さんから、鹿本エリアのカタログ配布枚数や利用状況について詳しく説明があり、鹿本エリアにある「キープ&ショップうえきひまわり」の店内レイアウト変更についても報告されました。棚売りを減らしてキープ機能を充実させることで、地区運営委員会などの組合員活動ができる場所を確保するという案に、メンバーの期待する様子が伺えました。また、リバティの関谷さんから、組合員増加と仕分けシステムの変更により、鹿本センターのキープ&ショップのレイアウトを変更するという報告がされました。

次年度開催予定の「西地域本部1周年祭（仮称）」の検討については、メーカーの選定と共に、組合員ができることについて意見を出し合い、盛り上がりました。その他、「子育て」や「高齢者福祉」についても意見交換が行われました。

～ 鹿本地域委員会 活動方針 ～

- 仲間づくりを進めます。
 - 地区の活動委員が増えるような取り組みをします。
 - 新規加入者へグリーンコープの良さを伝えます。
 - 職員・各ワーカーズと連携・連帯し、グリーンコープ運動を推進します。
- 利用普及に取り組みます。
 - 産直5品（びん牛乳、米、青果、たまご、肉）を中心に食べ物運動を推進し、グリーンコープ商品の利用普及に取り組みます。
 - 産直交流活動を通し、生産者との顔の見える関係作りを進めます。
- 4R運動を進めるとともに、せっけんをはじめ環境にやさしい商品の利用を呼びかけます。
- 地域組合員の声を大切にします。
 - 地域委員会、地区運営委員会から地域組合員への情報発信（広報誌など）や地域組合員の声を大切に組合員活動に取り組み、地域組合員とのつながりを充実させます。
- キープ&ショップが地域の拠点となるよう、職員・ワーカーズと共に取り組みます。また、鹿本キープ&ショップ「未来」の改装について検討を始めます。

活動方針に沿って楽しく活動しています！



エリア内のお店・キープ&ショップ・福祉施設など

- ★キープ&ショップ未来
- ★キープ&ショップうえき ひまわり
- ★ふくしサービスセンター 夢
- ★デイサービスセンター ゆるりの家・山鹿

身近な地域福祉に活かされています 福祉活動組合員基金後期助成団体が決定しました



グリーンコープが参加型地域福祉をすすめていくために取り組んでいる「福祉活動組合員基金（通称100円基金）」は、グリーンコープの福祉事業をはじめ、地域の福祉活動に取り組む団体（100円基金を拠出している組合員個人、および組合員が所属する団体）に助成されるなど、地域福祉の財源として有効に活用されています。2022年度の後期助成団体が決定しましたのでお知らせします。

申請団体		助成金額	主な用途
地域団体	養育里親	300,000円	子ども受け入れのための家具など
	出水子ども劇場	300,000円	演劇公演料、会場費、交通費
	季節を楽しむ会「わくわく」	202,580円	会場使用料、研修費、備品代、保険代
	菊池管内環境活動協議会	190,000円	講演会費、備品購入代、交通費など
	NPO法人 生活と教育	300,000円	人件費、講師謝礼、備品代など
	あまくさママの会	300,000円	イベント運営費、備品代、人件費など
グリーンコープ生協くまもと理事会	こどもキッチン ブルービー	300,000円	家賃
		800,000円	「ましきスマイルいきいき館」地代家賃
		379,767円	「らくらく家計簿クラブ」サークル活動
		248,008円	2021年度「子育てサークル」活動費
		145,205円	2021年度 県北地域本部「福祉講演会」
		50,000円	2021年度 県央西地域本部「福祉講演会」
		30,000円	2021年度 県南地域本部「疲れないカラダの使い方オンライン体験会」講師料
社会福祉法人グリーンコープ		73,603円	2021年度 県南地域本部「子どもの不登校・進路を考える会『さなぎの会』」運営費
		597,500円	親育ち支援の会「ポトフ」への支援
		1,278,132円	「福祉センター三里木」建設に係る借入金 2022年度利息
総合計		5,056,950円	「子育てサポートセンター」2022年度運営費など
総合計		10,551,745円	

一般財団法人グリーンコープ生協くまもと福祉活動組合員基金

2022年度 助成団体報告会「100円からはじまる笑顔のものがたり」を開催します

組合員の皆さんが毎月拠出した大切な100円を財源に、グリーンコープの地域福祉活動と地域で組合員が取り組む活動へ2022年も助成しました。その助成の内容について、グリーンコープ生協くまもと理事会、社会福祉法人グリーンコープ、ワーカーズ、地域の諸団体などが報告を行います。基金の意義やグリーンコープの参加型地域福祉の拡がりなど、100円基金について学んでみませんか？

日時：2023年2月16日（木）10時30分～13時

場所：くまもと森都心プラザ 5階ホール

申込締切：2023年2月6日（月）

お問い合わせ・お申し込み先：福祉活動組合員基金事務局（北島）

☎096-324-8143（月～金、9時～17時）

おででてど
待ひきいの私
ちごまるよた
し参すかうち
て加。知にの
いく皆る活100
まださんこか円
すさんとさが
すい。がれ





商品おすすめ委員会

長野県りんご四産地視察報告

2022年7月30日(土)～8月1日(月)、長野県の「信濃五岳会」「ながの農協飯綱」「八ヶ岳会」「ぼんど童」の4つのりんご産地へ視察に行きました。(連合会商品おすすめ委員会主催)それぞれの産地へ伺い、りんごの栽培方法や減農薬栽培への想いを聞くことができました。



ながの農協飯綱の生産者 増田さんご夫妻

りんご以外の果物も栽培されている生産者が多く、収穫や出荷、手入れでお忙しい中にも関わらず、皆さん温かく迎えてくださり、りんごの栽培方法やりんご栽培への想いなど、たくさんのお話を聞かせてくださいました。「八ヶ岳会」の圃場では、令和元年の台風19号により大きな被害を受けた際に、組合員が生産者へ贈った看板が今でも設置されており、組合員と生産者の繋がりを実感することができました。どの産地も台風19号により大きな被害を受けておられましたが、「組合員に美味しいりんごを届けたい」との想いで一生懸命りんごを栽培されておられる姿に、本当に感謝の気持ちでいっぱいになった視察でした。



ぼんど童のりんご「夏あかり」



我が家にも早期予約をしたりんごたちが届いています！そのまま食べるのがおいしいのはもちろんですが、料理としてもおしゃれに美味しくいただける簡単レシピをご紹介します♪

商品委員長 馬場 未菜

☆材料 (4人分)☆

- 産直人参 1本
- 産直りんご 1/3個
- 調味料

- ・オリーブオイル(ギリシャ産) 大さじ3
- ・純りんご酢 大さじ4
- ・奄美きびさとう 大さじ1
- ・海水塩(なぎさ) 少々
- ※お好みで、こしょう

人参とりんごのラペ

☆作り方☆

- ・人参とりんごを千切りにして、調味料と合わせるだけ♪
- ※冷蔵庫で1～2時間冷やすと味が馴染んで、よりおいしい。
- ※ピーラーや、しりしり器を使って人参を薄く千切りするとGOOD!!

西部センター商品おすすめ活動委員会



福祉委員会

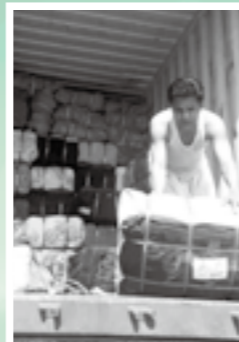
ファイバーリサイクル運動学習会を開催しました！

2022年10月21日(金)、福祉委員会でワーカーズ常勤会理事長の石原嘉美さんをお招きして、学習会を行いました。「ファイバーリサイクル運動とは?」「どのような目的で行っているのか?」を改めてしっかりお聞きすることができました。衣類の整理作業は、新しい雇用を作り就労支援に繋げることができ、国境を越えパキスタンの子育て支援になり、衣類という資源を有効に使い、リユース・リサイクル運動をすすめることもできる、という、いろいろな面を持ち合わせるファイバーリサイクル運動です。

様子 アル・カイルアカデミー本校の



今回の学習会で、パキスタンの子どもたちは想像より良くない状況に置かれていることも分かりました。子どもたちの未来のためにも、より多くの組合員でファイバーリサイクル運動をすすめていけたらと思います。いろいろなことを考えるきっかけとなる有意義な学習会となりました。10kgの衣類の寄付で子ども1人が1ヶ月学ぶことができるそうです。おうちに眠っている衣類はありませんか?ぜひ活用しましょう!



10回目のコンテナの着荷

今年度は、2つの地域本部の委員会・活動委員会が、毎月、連載を担当します。

「from ネグロスセミナー」開催!

環境活動委員会
参加人数: 35人

2022年11月9日(水)、熊本市国際交流会館ホールにて「from ネグロスセミナー」を開催しました。グリーンコープ共同顧問 大橋成子さん、APLA事務局長 野川未央さんから直接お話を聞けること、やはり対面でのセミナーは受け取る熱量も大きく、参加者からも「直接お話し話を聞けるのが嬉しい」という声がありました。

今でこそ当たり前のようにカタログに載っている民衆交易品ですが、ゼロからイチを作り出した兼重専務をはじめ、当時のグリーンコープの人々の努力。さまざまなトラブルに対し常に前向きに捉え、決してやめることなく現地の人々との対話、コミュニケーションを大切に、グリーンコープの組合員に届けるという熱い想いを持って取り組んでくださったお陰です。

ネグロス商品の取り扱いが始まりおよそ30年。その間も繰り返し繰り返し当時の様子や現地の人々の想いを語り継いでくださる大橋成子さん。エコシュリンプの生産過程を詳しく、現地の声を届けてくださる野川未央さん。お二人がお話をしてくださり、初めてセミナーに参加した組合員も、すでに参加したことがあり「何回も聞いています」という組合員も感じるものがあります。このような取り組みがあるからこそグリーンコープの安心・安全な商品が生まれ、組合員の入れ替わりがあっても長く愛される民衆交易品なのだと思います。

「from ネグロスセミナー」に参加されたことのない組合員さんも参加されたことのある組合員さんも、次の機会にぜひ、ご参加いただければと思います。

阿蘇地区環境活動委員 寺本 磨衣子



グリーンコープ共同顧問 大橋さんとAPLA事務局長 野川さん(前列真ん中の2人)と一緒に

福祉講演会を開催しました

福祉活動委員会
場所: 東部センター2階A会議室
参加人数: 69人

2022年11月17日(木)に、熊本大学名誉教授・くまもと森都総合病院特別顧問の片瀨秀隆先生をお迎えし「生命(いのち)の大切さについて」と題し、お話をいただきました。私たちが生きているのは本当に奇蹟(きせき)であり、自分の身体を知ること、性→生→世へと繋がる大切なことだそうです。子宮頸がんワクチンについても正しく理解してほしいとおっしゃいました。



今一度、自分の身体、生命(いのち)についてしっかり向き合い、考えていきたいと思いました。

福祉活動委員長 廣末 信代

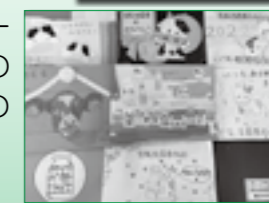
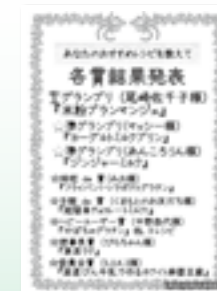
「あなたのおすすめレシピを教えてください」& 「タオルとメッセージを贈る取り組み」

商品おすすめ活動委員会

産直びん牛乳を使用した「あなたのおすすめレシピを教えてください」では、組合員からレシピを募集した結果、たくさんのレシピが集まりました!子どもと一緒に作れるお手軽レシピやアイデア満載のレシピに活動委員会メンバーも感嘆の声を上げ、賞の選定には時間を要しました。お送りいただいたレシピは大切に活用させていただきます。たくさんのご応募ありがとうございました。

また、生乳生産者に感謝の気持ちを伝える「タオルとメッセージを贈る取り組み」では、タオルが1,010枚(北部センター522枚、東部センター488枚)、メッセージが204枚集まり、酪農生産者交流会で生乳生産者の皆さんにお渡ししました。これからも安心・安全でおいしい産直びん牛乳の利用普及に繋がっていきます。

商品おすすめ活動委員長(商品検討) 児玉 志野



皆さんから届けられたメッセージ

こんにちは!ワーカーズです

リバティは2022年4月に生まれた、ひよっこ配達ワーカーズですが、一致団結して日々頑張っています。

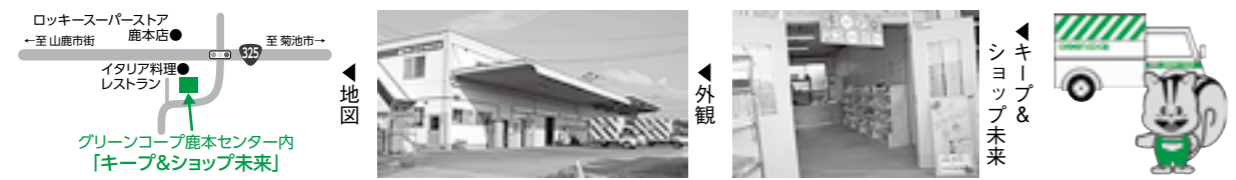
そんな中で代表をさせてもらっている私には「人に恵まれる」という特技があります。何かを新しく始めようとする時、必ず手を差し伸べて助けてくれたり、寄り添ってくれる人がいます。今のリバティの仲間たちもまさにそうで、視野を広く持ち、周りのことを気に遣い、一生懸命業務に向き合っている、そんな仲間たちと一緒に仕事ができ、本当に私は恵まれているなと思います。

日々「丁寧な仕事をする」ということを心掛け、組合員さんから信頼されるワーカーズを目指して、これからも頑張ります!!



一般社団法人 リバティ
代表理事
関谷 真紀

「リバティ」は、山鹿・菊池・植木エリアの配送を担当しています。鹿本センター（山鹿市鹿本町中富87-1 ☎0968-46-5115）内にある「キープ&ショップ未来」（水・木の12時~18時30分）も運営しています。ショップの品揃えは控え目ではありますが、営業日以外でも2階の事務所にお声掛けいただければ、お買い物は可能です。お知り合いなどのご紹介もお待ちしております!!



組合員の「ハテナ?」に答える

「グリーンコープでんき」Q&A



- Q. スマートメーターの電磁波が心配です。害はあるのでしょうか?**
- A. 以前、「グリーンコープでんき」で調査していますが、問題はないレベルでした。周波数の違いや電磁波の強弱はありますが、全ての電気機器から電磁波は出ています。スマートメーターも含めて法律で定められた基準に沿って作られています。九州電力の場合、スマートメーターの通信には携帯無線が使われていますが、通信頻度も30分に1回、データ量もわずかですので、耳に直接当てて使用する携帯電話と比べて、影響はとて少ないと考えられます。
- Q. スマートメーターへの切り替えは拒否できますか?**
- A. 基本的には全てスマートメーターへ切り替えることになっています。電磁波過敏症など、健康被害がある場合は事前に申し出てください、「グリーンコープでんき」から九州電力に事情を説明して対応します。ただし、古い検針器の在庫がなくなっているため、現在は、スマートメーターから発信機を外す対応がされています。

「グリーンコープでんき」担当常務 高田 幸

<p>未来へつながるエネルギ!</p> <p>「グリーン電力出資金」 グリーンコープ生協くまもとの 出資状況</p> <p>12/19現在 125,532,000円 目標 316,533,186円</p>	<p>「グリーンコープでんき」 グリーンコープ生協くまもとの 申込状況</p> <p>12/19現在 761件 2022年度目標 1,000件</p>	<p>「グリーンコープでんき」 申込書請求は…</p> <p>共同購入申込書の特別申込（4桁記入）欄に申込番号 3995 と数量を記入し、ご提出ください</p>
--	---	---

私たちの食の安心・安全を考えよう! どうなってるの? どうするの? ゲノム編集食品

12月1日(木)、グリーンコープ生協くまもと主催で、遺伝子組み換え作物やゲノム編集食品についての学習会を開催しました。(本部会議室・Zoomウェビナー開催。96人参加)今回は、講師の山田正彦さん(元農林水産大臣、弁護士)と、天笠啓祐さん(ジャーナリスト、「遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン」代表、日本消費者連盟顧問)お二人の対談形式での学習会とし、小林香織理事長が進行役を担い、ゲノム編集食品の問題点や日本の食の安全性などについてお話いただき、事前に届けられた参加者からの疑問や質問にもお答えいただきました。対談の一部を抜粋して紹介します。(広報室取材)



会場の様子。手前は、オンライン参加者が視聴する映像

熊本県では、ゲノム編集トマトが栽培され、ゲノム編集マダイも開発されており、農産物などが豊かな熊本で、そのようなことが行われていることは大変ショックです。知らないうちに食べることになるのではと心配しています。安全性については、どうなのでしょう?



小林理事長

マダイを開発した会社に、「ゲノム編集マダイが、外海に逃げ出したらカルタヘナ法(※)違反になりませんか?」と聞いたら、「海水温の変化で病気になりやすいマダイなので心配ない」と言われました。ということは、私たちは健全でない、病気の魚を食べさせられるということですね。



山田さん

“安全性”とは、人が食べて測ってきました。人が食べ続けて大丈夫なものが安全と言えます。世界的には、きちんと安全性評価を行うことが大切とされていますが、そもそも我が国では、ゲノム編集食品は「安全性評価しなくてもよい」となっていることが問題です。まさに今、人が食べ続けることで人体実験をして安全性を確認しているところなのです。



天笠さん

食べものは私たちの身体をつくるものなので、安心・安全なものを食べたいと思います。そんな中、ゲノム編集トマトを使ったビュレが学校給食に使われるという話も聞きます。私たちは今後、具体的にどのようにすれば良いのでしょうか?



行政に、無償で配布されるゲノム編集トマトの苗を受け取らないように伝えることが、方法の1つになると思います。何も知らなければ受け取るでしょう。熊本県では学校給食の小麦を国産に変えることが実現し、全国で給食の無償化が急速に進み始めています。また、学校給食をオーガニックにすることで、地域のJAが「これからの生き残る道は有機農業だ」と言うまでになった事例もあります。学校給食は、政治を動かす力になると思います。



自校方式で学校の真ん中に調理室とランチルームがある韓国や、学校給食のnon-GMO化を実現している台湾と一緒に協力して取り組んでいく方法もあると思います。台湾では若者が中心となり、学校給食を通して政治を変え、国を変えています。熊本でも、選挙の際に候補者にアンケートを行って、例えば「有機農業に取り組みます」にイエスと答えた候補者をみんなで応援し当選に結びつけるような運動を行ってみると良いと思います。夢があります。



※(ゲノム編集) トマトを開発した) パイオニアエコサイエンス社に質問状を送っても回答らしい回答になっていないこと、不信感も募っています。今日の学習会で、今後のアクションの方向性を学びました。オーガニック給食実現に向けて行政へ働き掛け、私たちの声を変えていきたいです。これらの運動を頑張ります。

※今日の学習会は、すごく良かったです。新規食品の安全性評価をしていないのは日本とアメリカぐらい、というのが分かりました。今後、私たちが署名を集める時の方向性が分かった気がします。

※いつもの学習会は、講師の方が語られることを一方向で授業のように聞くだけですが、今回は対談方式で、とても分かりやすかったです。世界中でさまざまなゲノム編集食品が流通していると誤解していたけど、実は今のところ日本国内だけで流通している、ミントマトとトラフグとマダイの3つしかないことが分かり、そのうちの2つが東地域本部エリア内にあるという事実、何となくしていきたくらいに思いました。

参加者の感想より

(※)カルタヘナ法…遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律



自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査をしてみませんか？

グリーンコープ生協くまもとでは、2005年から「自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査活動」に取り組んでいます。2022年度は熊本県内の90ヶ所で実施し、八代郡で採取した2検体から陽性反応が検出されました。

道路沿いにポツンと咲いている菜の花を見つけたら、実際にあなたの目で確かめてみませんか？

調査要綱：自生している菜の花を採取し、簡易検査キットを使用して、その場で遺伝子組み換えナタネかどうかを調べます。(所要時間は10分ほど)
事務局が出向き一緒に調査を行いますので、お気軽にお申し込みください。

募集人数：10人程度 申込締切：2023年2月24日(金)

申込先：本部組合員事務局(緒方)

☎096-324-8145(平日の月～金、10時～17時)



昨年のナタネ採取の様子

グリーンコープ生協くまもと
カタログ回収率

11月分
74.1%

回収した
カタログの重さ
55.560kg
↓
6ロール入り
トイレットペーパー
18.520袋分
どどんカタログを出しましょう

おたより募集

おたよりの内容は、グリーンコープに関することなら何でもOK。あなたのグリーンコープへの思いや意見などお届けください。
ハガキに住所・名前・電話番号を記入の上「おたより募集コーナー」と明記し、〒860-0056 熊本市西区新土河原二丁目一「グリーンコープ生協くまもと本部組合員事務局」宛にお送りください。文字数は200字以内。ペンネームも可。掲載者には、いちおしのグリーンコープ商品を進呈します♪



わたしとグリーンコープ



西地域本部 地域理事
八代東地区運営委員会

委員長 田苗 千賀子

グリーンコープによる深い絆

35年前、大分に住んでいました。その時、知人に生協への加入を勧められ、今に至っています。それから鹿児島、宮崎、長崎と住みました。当時は班単位での購入が大半でした。そこで、いろんな人との出会いがあり、現在も交流が続いている人もいます。

10年前、仕事も一段落した時、地区の催しの料理講習会に参加したのを契機に、組合員活動に携わることになりました。その時に委員の皆さんの、はつらつと楽しそうな姿を目の当たりにして、私も自然な流れで仲間に加わることができました。改めて振り返りますと、転勤族の私にとって、最初の生活の基盤を作れたのも、グリーンコープに加入できたからだと感じています。

これからも、組合員活動に力を合わせて大事にしていきたいと思います。

編集者だよ
娘が子どもの頃、「お正月は嬉しくない」といつも言っていた。冬休みになると12月24日のクリスマススイヴに始まり、30日には弟の誕生日、そのあとはお正月と、イベント続きで、子どもといえ忙しさを感じていたようだ。年が明けて、やっと友だちに会える。元旦には新年の挨拶から始まること多いのが不満のようだった。

彼女の誕生日は、真正正銘の1月1日。
(伊藤)

もしもし電話コーナー



<p>お金の問題で困っていませんか？ まずはお電話下さい 生活再生相談室 ☎096-243-2100</p>	<p>開設曜日…月曜～金曜 第3週は月曜～土曜 開設時間…9時30分～18時</p>
<p>生活まるごとなんでも相談できます ふくし情報でんわ ☎0120-540-294</p>	<p>開設曜日…月曜～金曜(祝日は休み) 開設時間…10時～16時 携帯電話の方は096-337-7226</p>
<p>グリーンコープ 葬祭サービス 24時間受付・年中無休 ☎0120-222-782</p>	<p>「自然庵」との協働事業です。葬儀だけではなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。</p>
<p>GREEN くらしアップ情報誌「くまもと」 ☎0120-51-8141</p>	<p>襖や畳の張り替え、引越しなど、お気軽にお問い合わせください。 受付時間…9時～17時30分</p>

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任/理事会
編集/広報室
発行所/〒860-0056
熊本市西区新土河原2丁目1-1
☎096-324-8118(代)
FAX 096-324-8123
印刷所/ホープ印刷機

■東地域本部 26,196人
■西地域本部 39,168人
合計 65,364人
(12月21日現在店舗組合員を含む)

